QuartusⅡ　操作方法

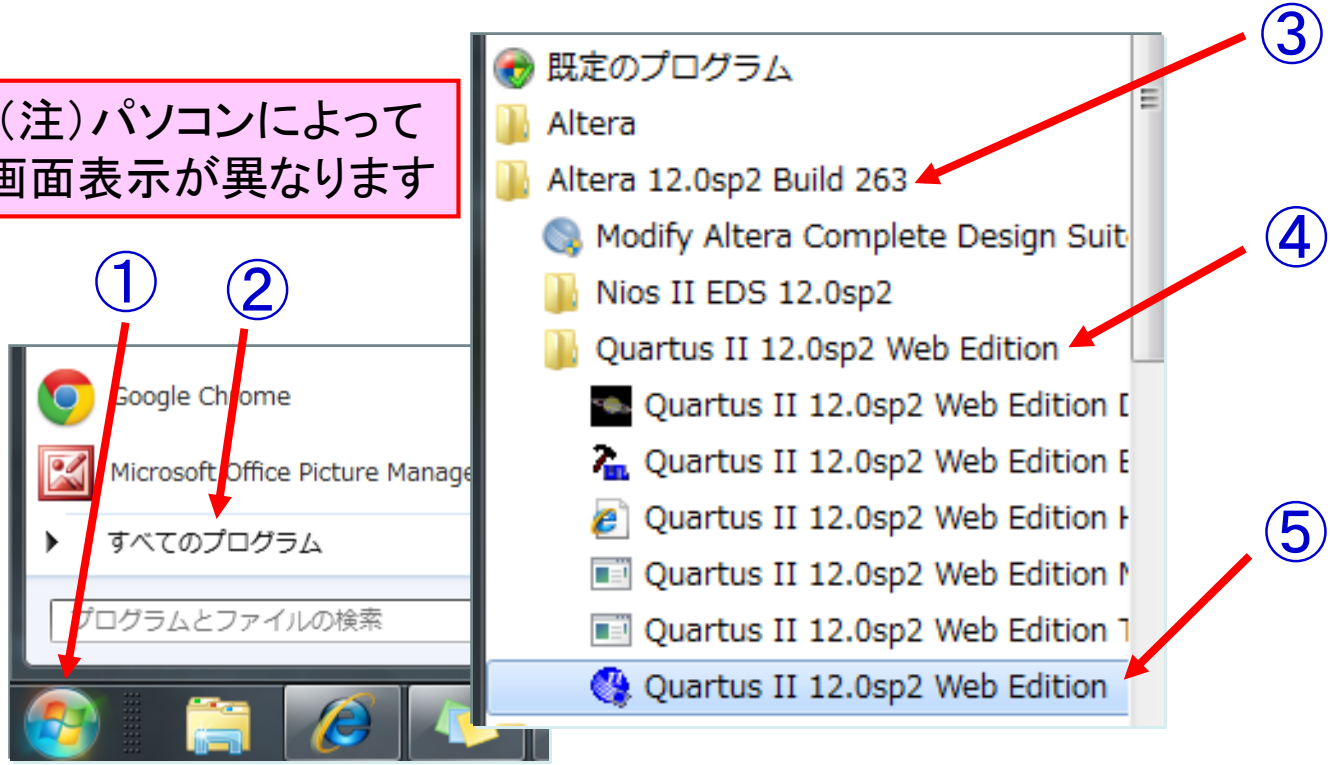
2014.12.10.現在

方法1：デスクトップ上のこのアイコンを
ダブルクリック

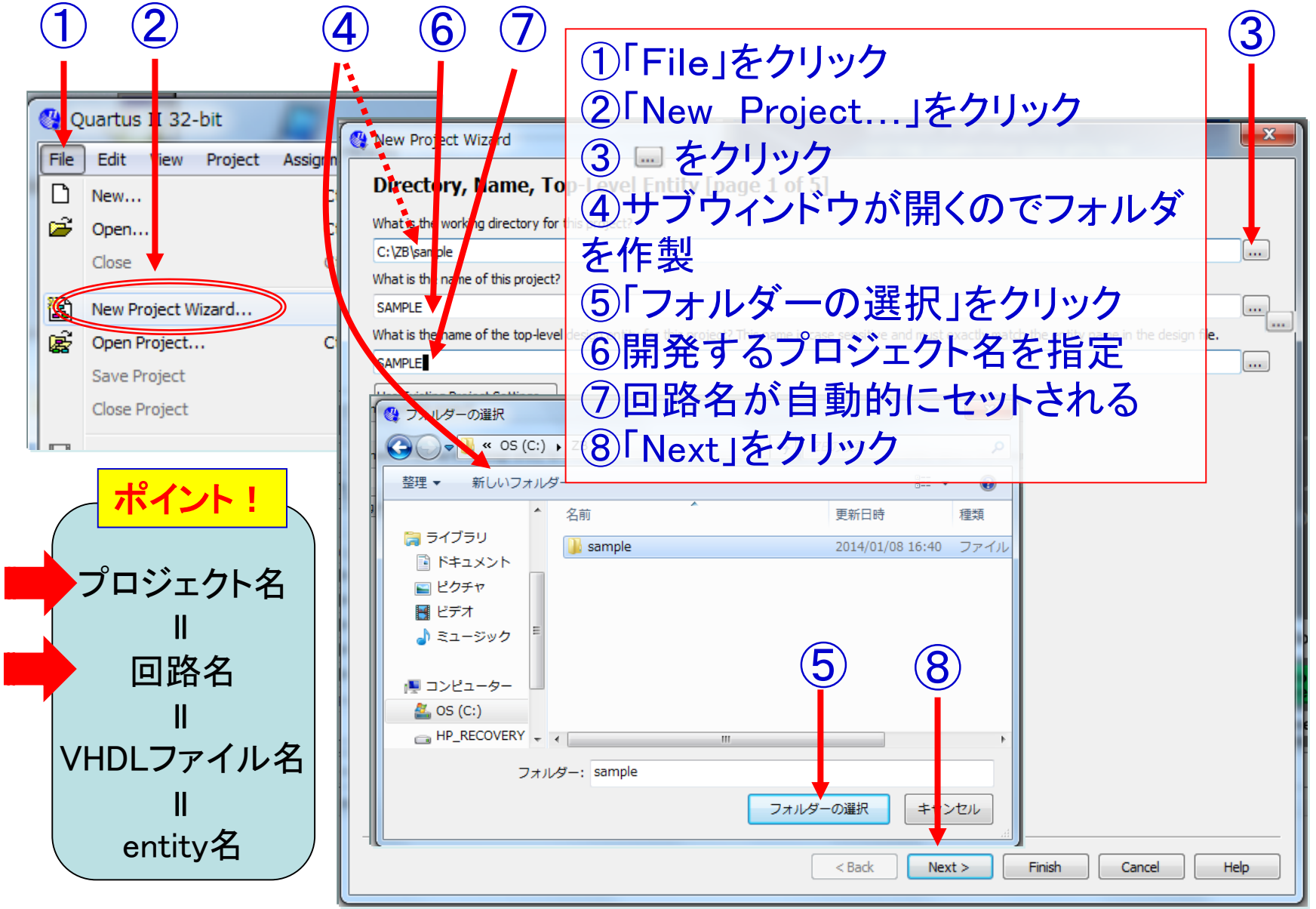
方法2：マウスで以下の操作を行う

①「スタート」をクリック
②「すべてのプログラム」をクリック
③Altera 12.0sp2 Build…をクリック
④Quartus II 12.0sp2 Web Edition をクリック
⑤Quartus II 12.0sp2 Web Edition をクリック

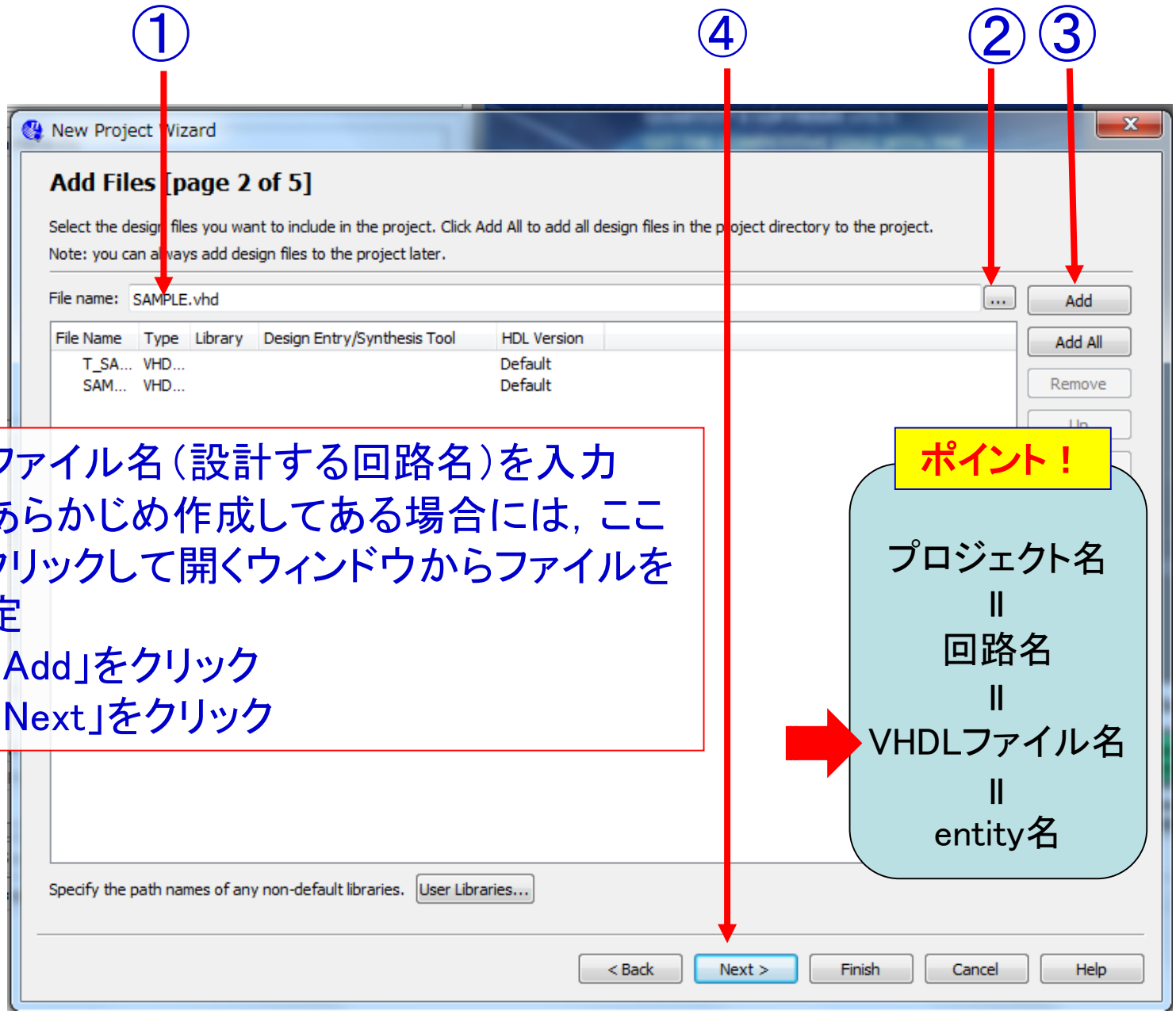
（注）パソコンによって
画面表示が異なります



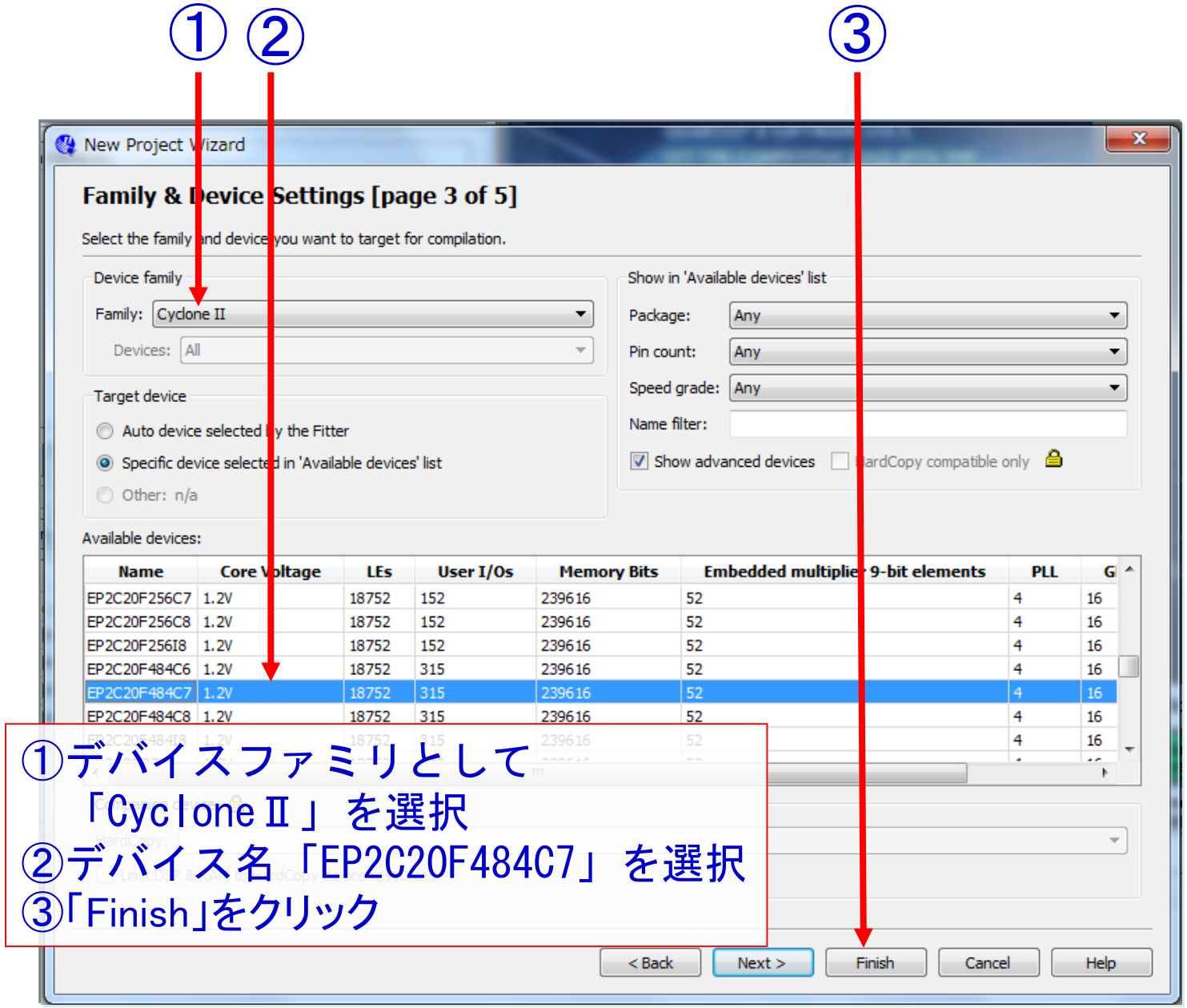
Web2-1. Quartus II を起動させる（バージョンによって変わります）



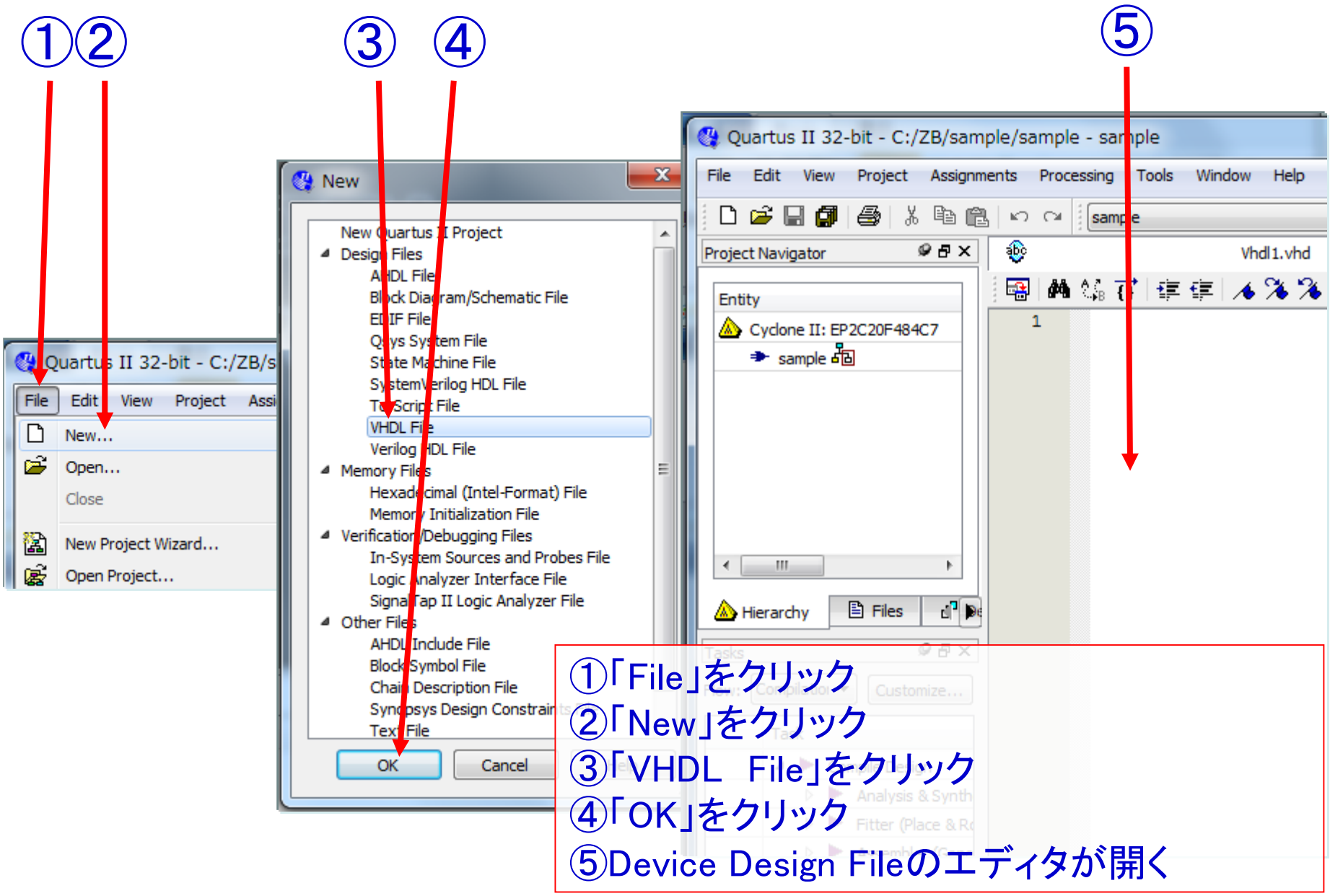
Web2-2. 新しいプロジェクトを作る



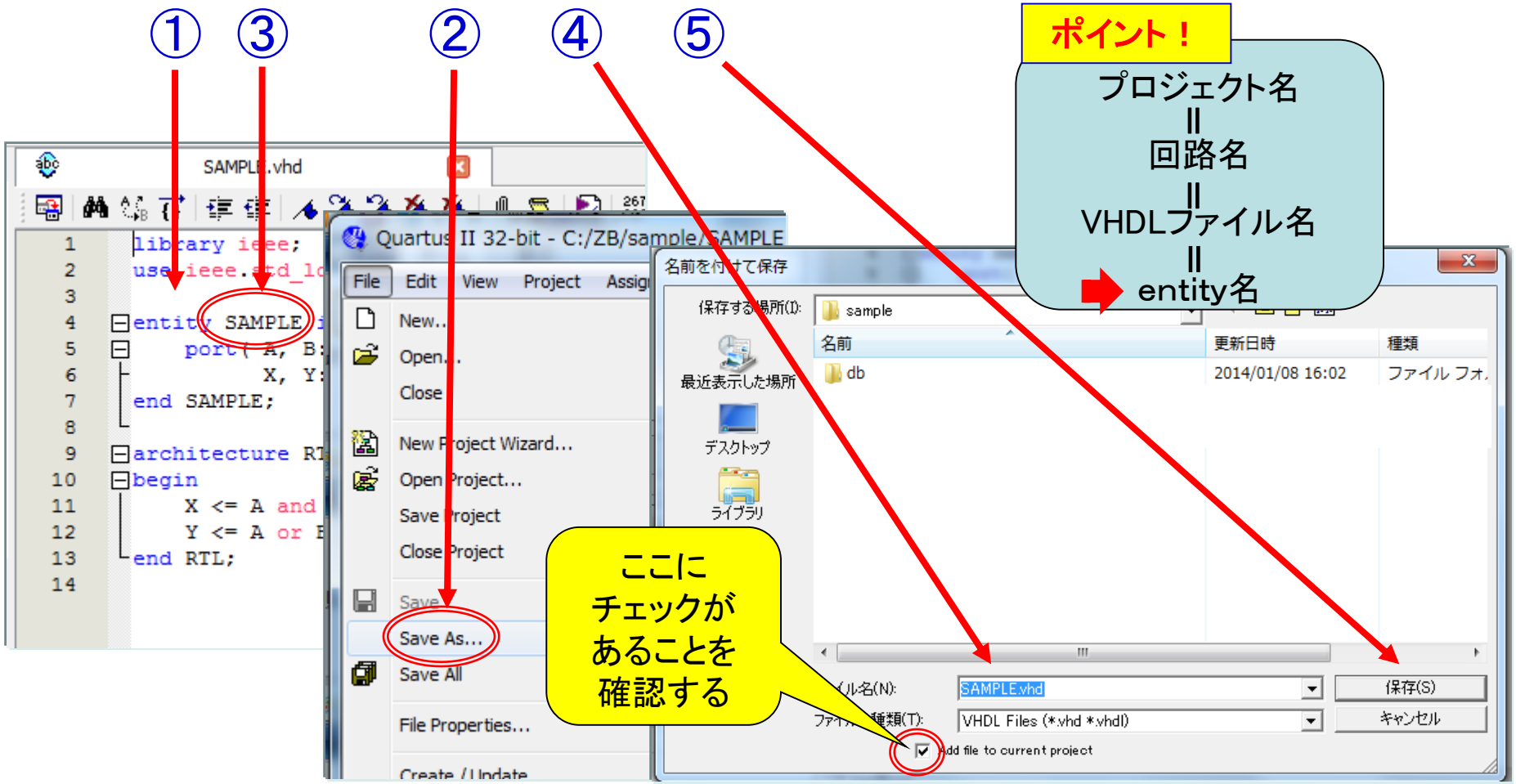
Web2-3. Design File（今回設計する回路をVHDL記述するファイル）の指定



Web2-4. FPGAデバイス名の指定（著者のFPGAボードの場合）

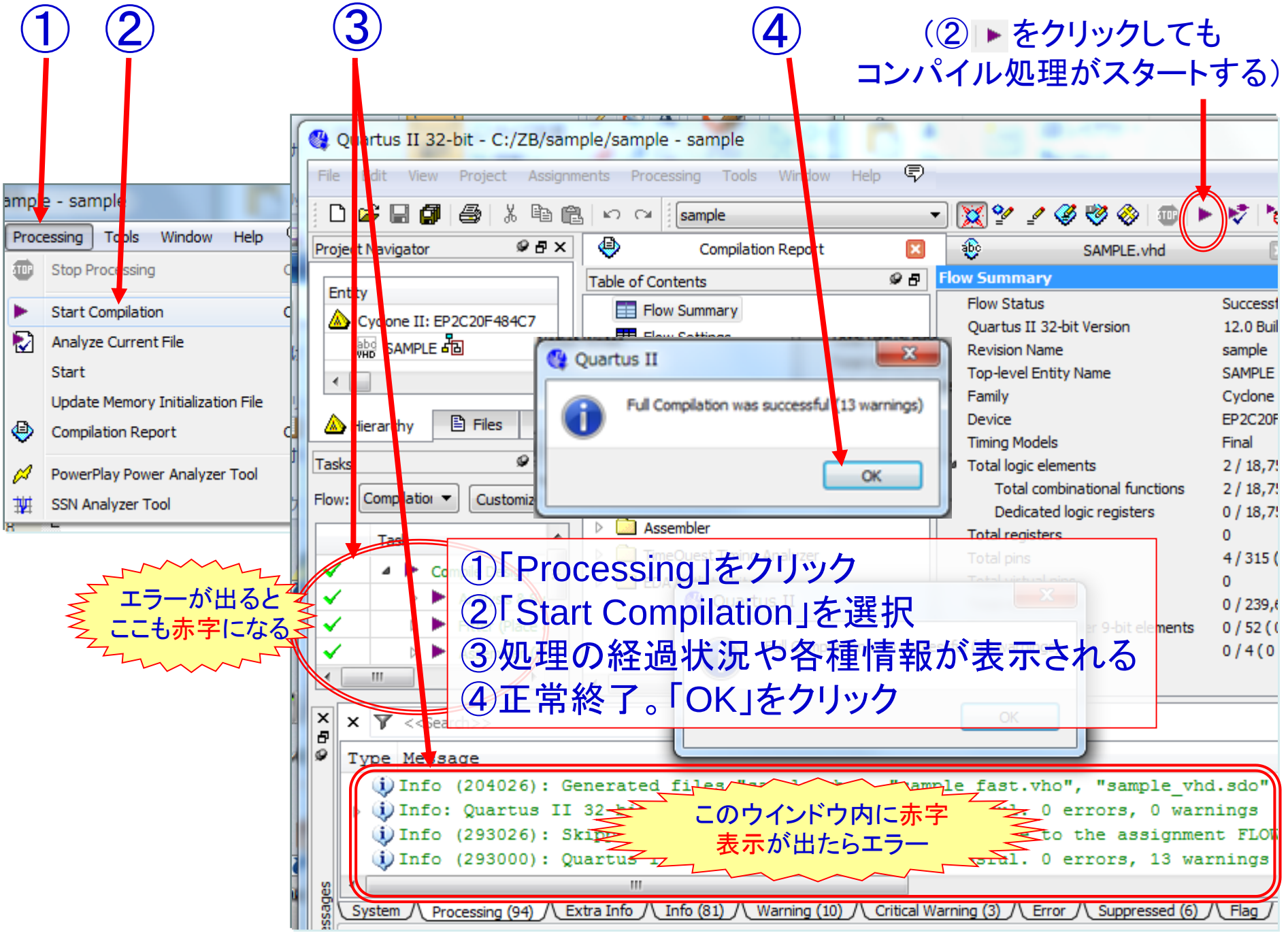


Web2-5．Design File（VHDLファイル）の作成

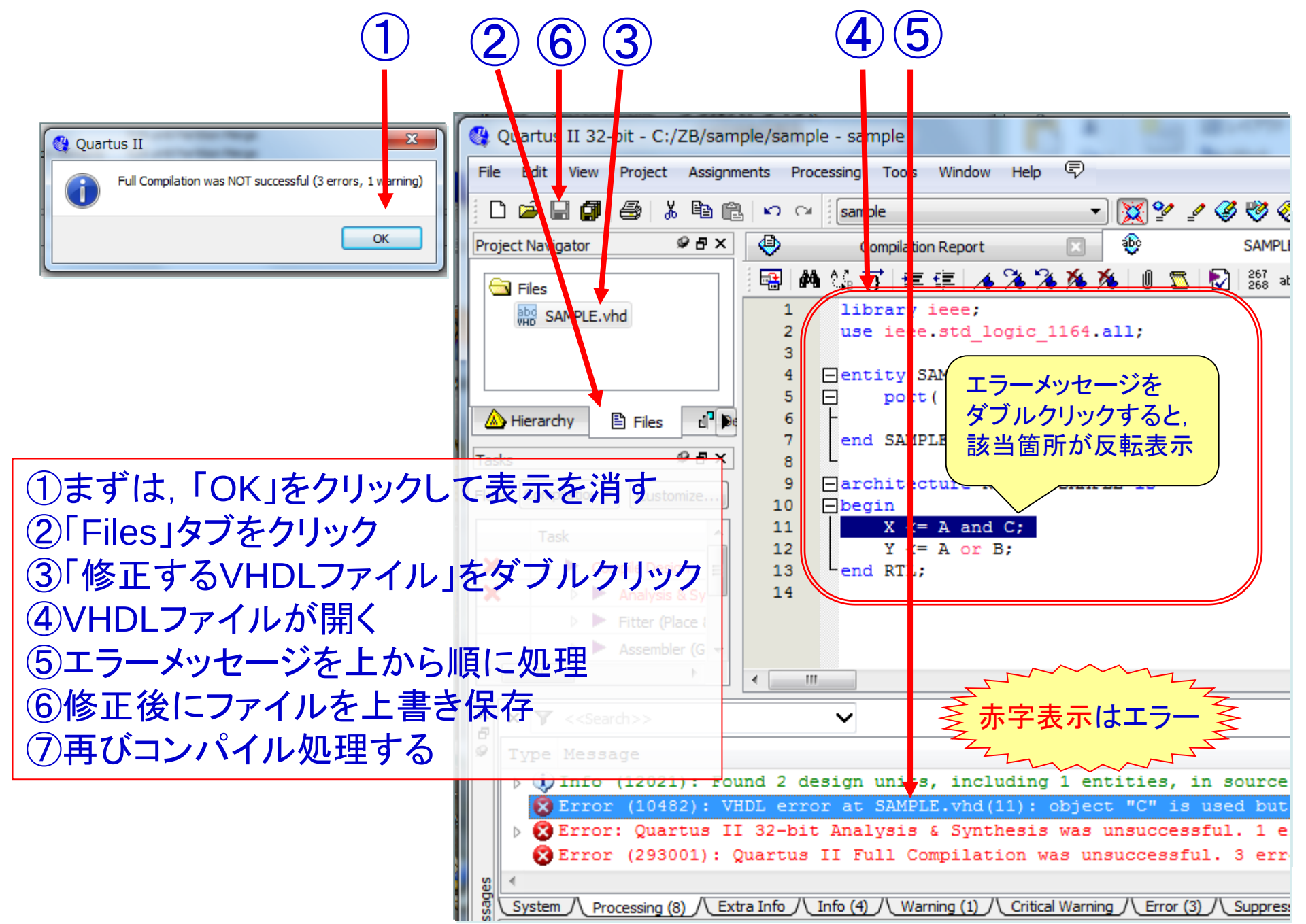


①VHDLで回路を記述する
②「Save As」をクリック
③回路名と同じファイル名であることを確認する
④entity名も必ず回路名と同じにすること
⑤「保存」をクリック

Web2-6. VHDLで記述し保存する

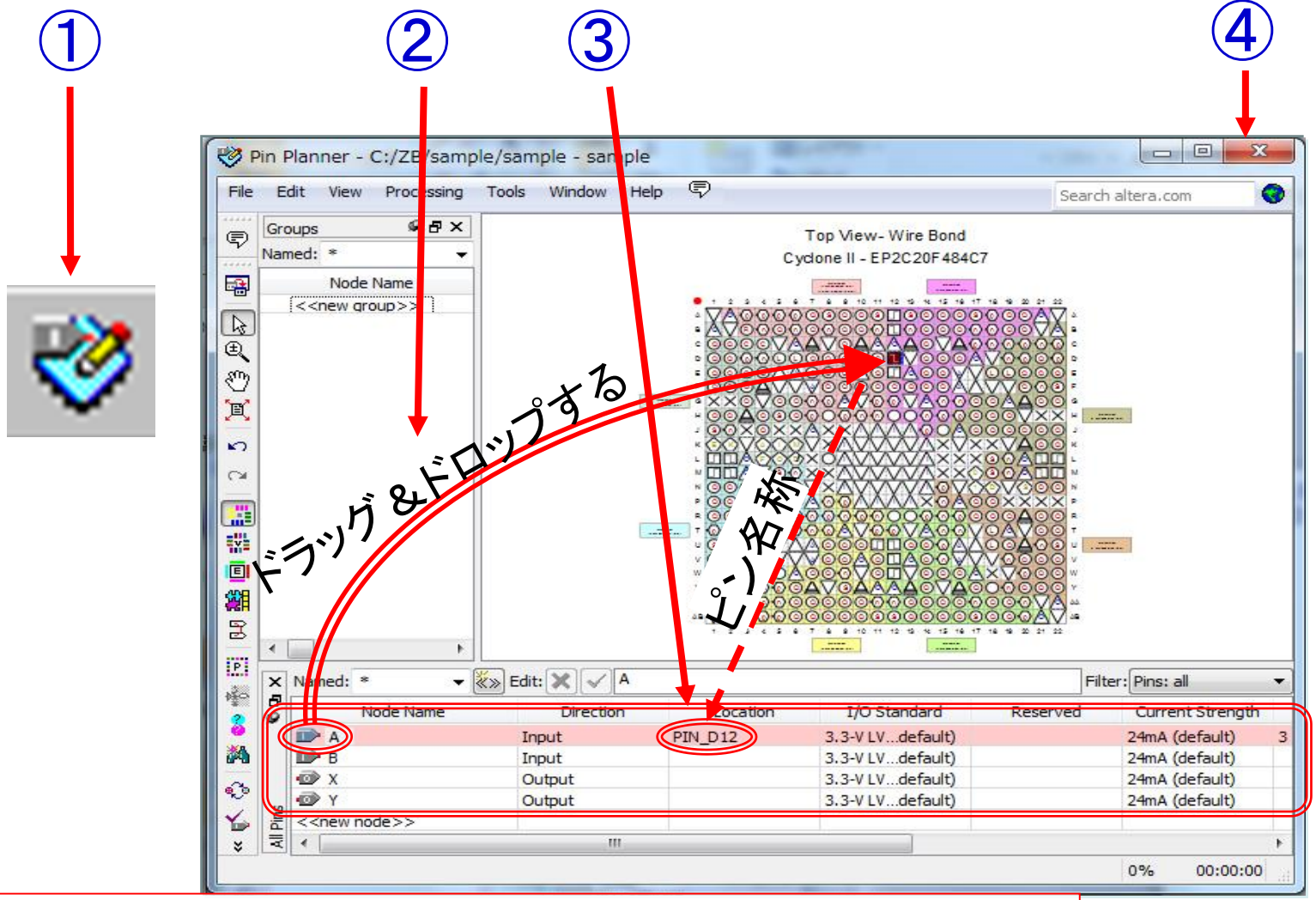


Web2-7. コンパイル処理手順

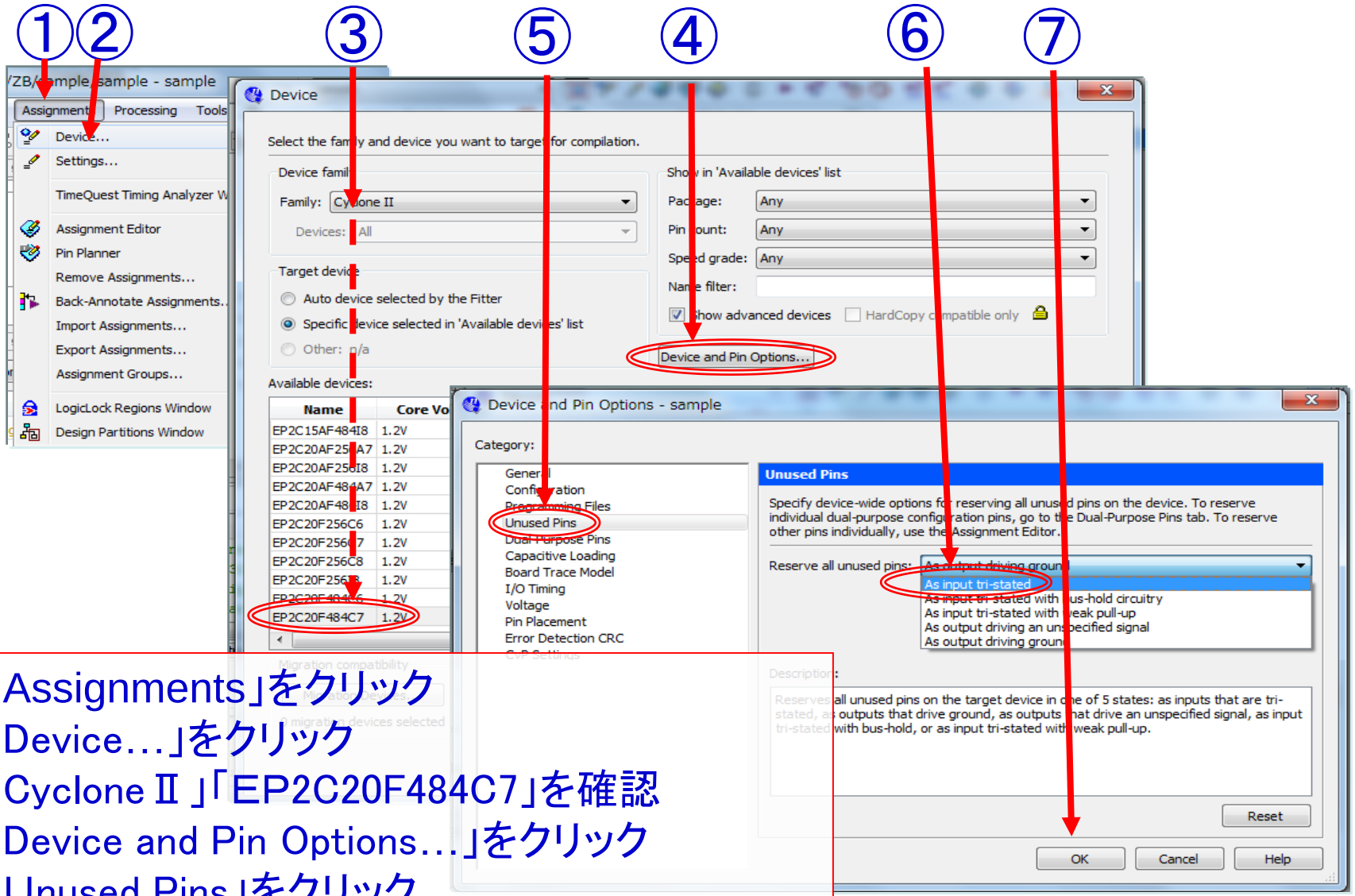


①まずは,「OK」をクリックして表示を消す
②「Files」タブをクリック
③「修正するVHDLファイル」をダブルクリック
④VHDLファイルが開く
⑤エラーメッセージを上から順に処理
⑥修正後にファイルを上書き保存
⑦再びコンパイル処理する

Web2-8. コンパイル処理(エラー発生時の例)

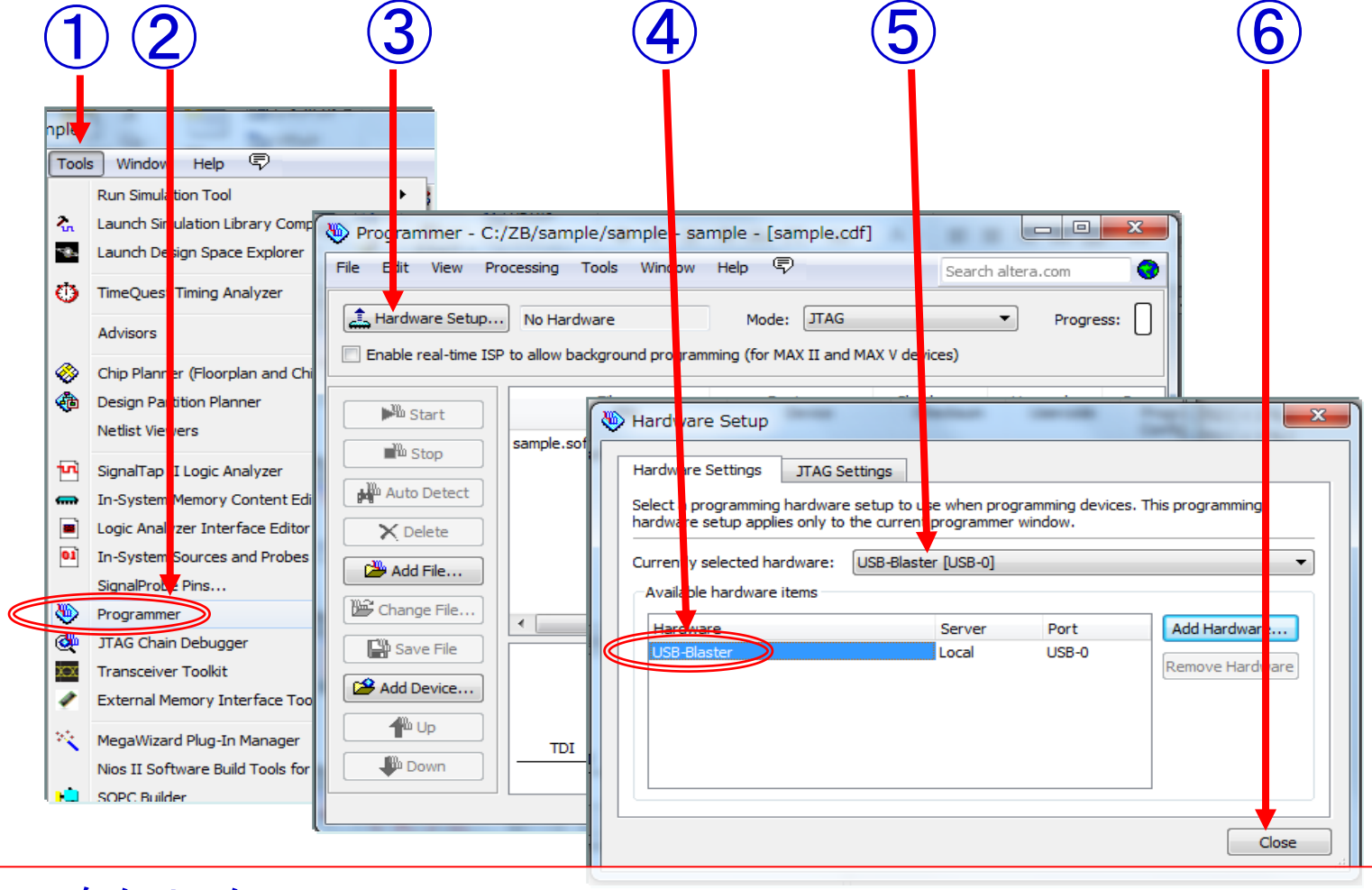


①画面上部の，このアイコンをクリックして，Pin Planner画面を開く
②個々の信号を，該当するピンへドラッグ＆ドロップ
③指定されたピン名称を確認
④すべてのピンの設定が終わったらクリックして終了



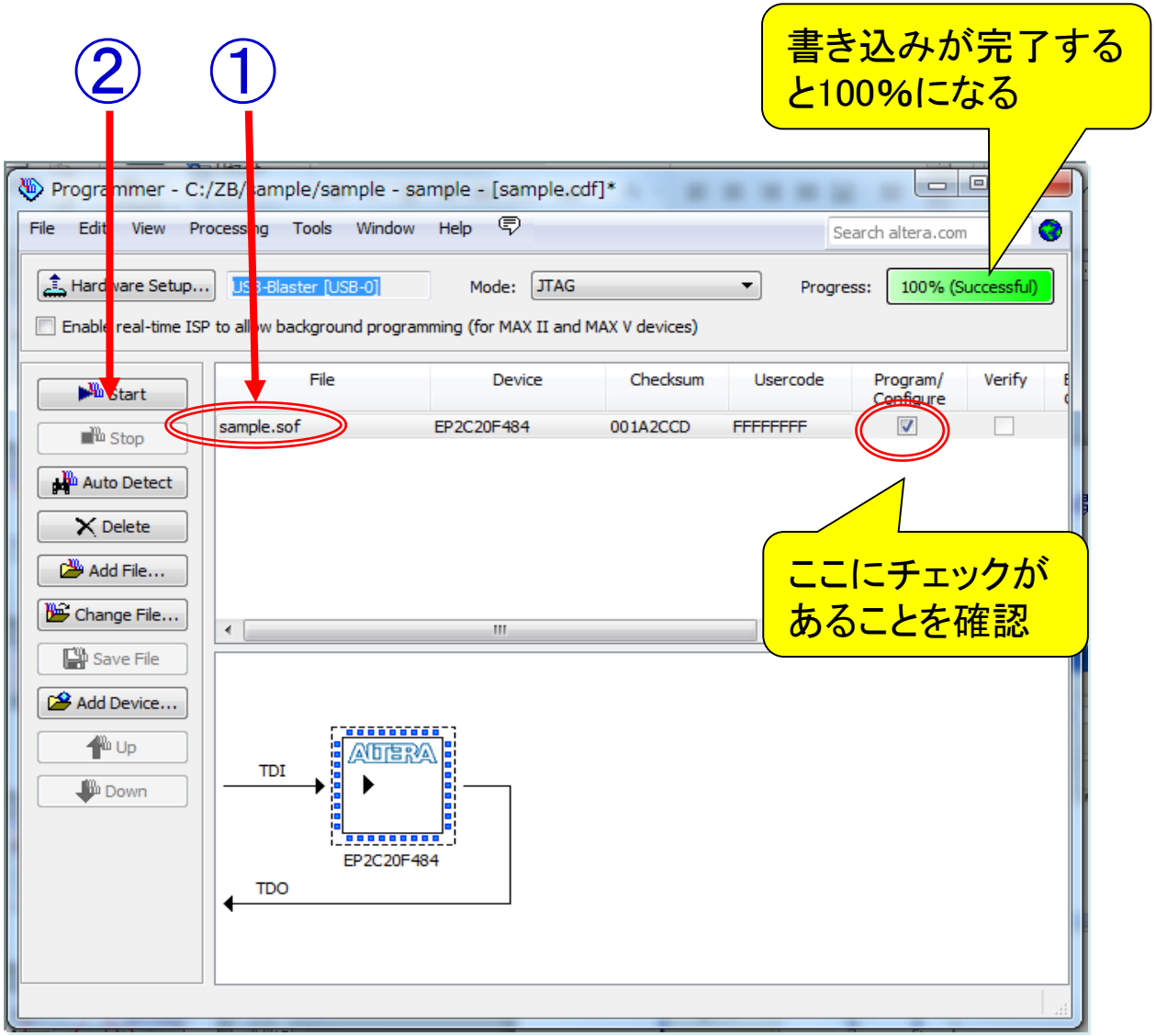
①「Assignments」をクリック
②「Device…」をクリック
③「Cyclone Ⅱ」「EP2C20F484C7」を確認
④「Device and Pin Options…」をクリック
⑤「Unused Pins」をクリック
⑥「As input tri-stated」を選択
⑦「OK」をクリック

Web2-10. 未使用ピンの始末



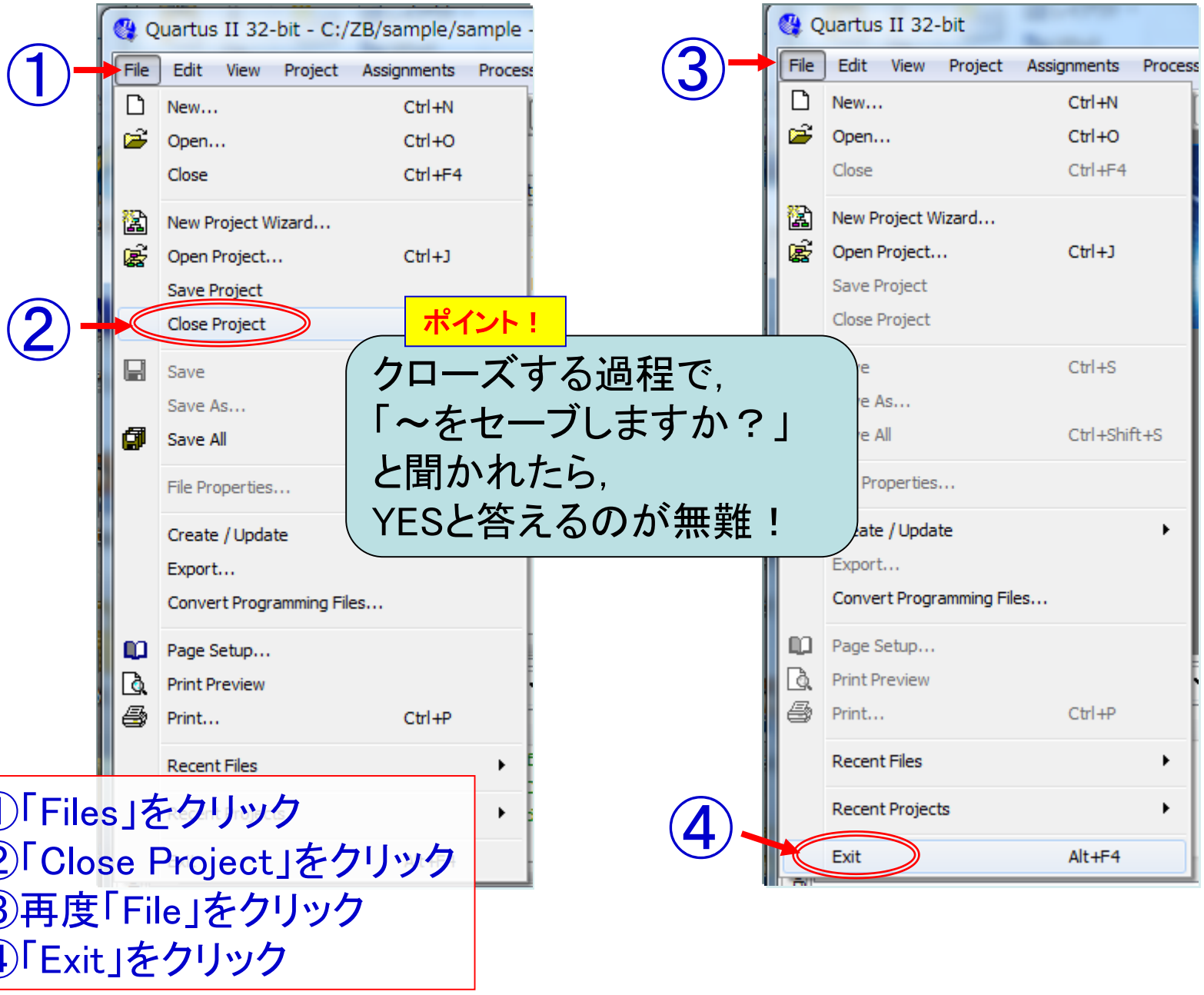
①「Tools」をクリック
②「Programmer」をクリック
③初回のみ，「Hardware Setup…」をクリックして，ハードのセットアップを行う
④USB接続が成功していれば「USB-Blaster」表示となるのでダブルクリックで選択
⑤ここに「USB-Blaster」と表示されればOK
⑥「Close」をクリックして終了

Web2-11. 書き込みハードウェアのセットアップ

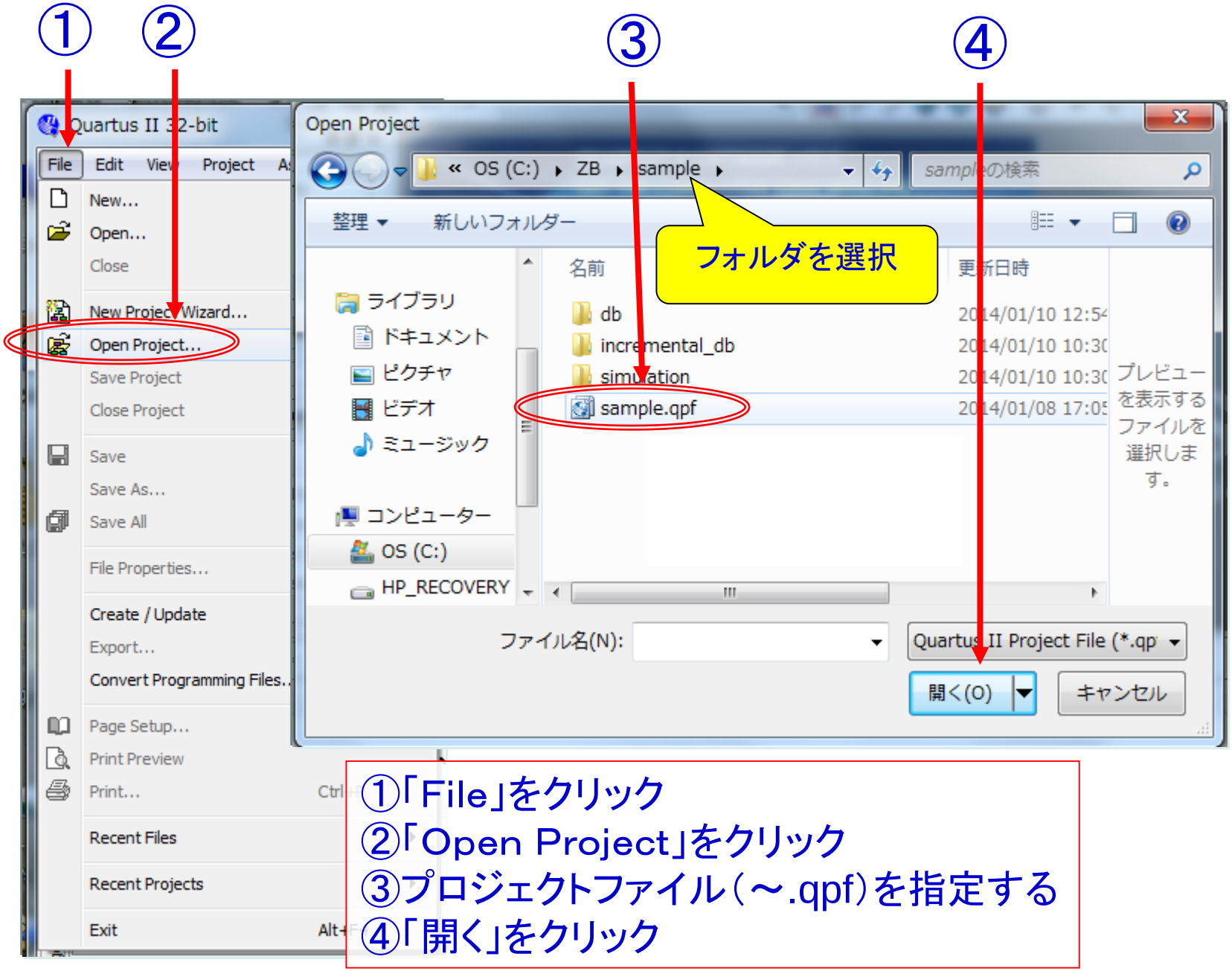


①「～.sof」ファイルを確認
②「Start」をクリック（書込み開始）

Web2-12. デバイスへの書込み



Web2-13. プロジェクトの保存とQuartus Ⅱの終了



Web2-14. 既存のプロジェクトを再開する